

## 高信頼性ICタグ

# 現場は何に困っているか

現在の発電所システム、プラントシステムなどはすべてコンピュータ制御されています。と言っても、無人運転かと言うとそうではなくて、絶えず多くの方が現場に出入りして、予防定期点検、臨時点検、校正、修理、交換を行っています。

修理交換では、システムの一部の部品交換、装置交換のためにその周囲の電源系、パイプ系を正しく止めて、修理交換後また正しく再開させる必要があります。これもミスが許されない大変な作業で、このために多くのマンパワーが投入されています。

困ったことに、僅かな率ですが、人手の操作によるミスすなわちヒューマンエラーが毎日のようにどこでも起こっています。たとえ、ヒューマンエラーが起こっても安全側にシフトすれば大きな事故にはならないのですが、すべての系がそのように設計されているとは限りません。

ヒューマンエラーの撲滅は現場関係者の共通の願いです。いかにして防ぐかいろいろ検討されています。これからの共通のキーワードはコンピュータで、いかにこの分野にコンピュータをフル活用して、効率向上、低コスト化とヒューマンエラー撲滅を合わせ達成できないかということが大きなテーマではないだろうかとみています。